項目		説明
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	再発子宮頸癌に対するチソツマブベドチンの治療成績と有害事象に関する後方視的検討
	研究対象者	子宮頸癌と診断された患者さんのうち、2025 年 6 月から 2026 年 9 月の間に神奈川県立がんセンターでチソツマブベドチンの投与を受けられた方
	研究目的	チソツマブベドチンは、化学療法後に増悪した進行・再発子宮頸癌に対して有効性が期待される一方で、眼障害や末梢神経障害、出血等の特徴的な有害事象が報告されています。本研究では、当院で同治療を受けた患者さんの診療情報を後方視的に解析し、治療成績と有害事象の発生状況やその後の経過を明らかにすることを目的とします。
	研究方法	当院でチソツマブベドチンの投与を受けた患者さんを対象とします。 電子カルテの診療記録から、年齢、病期、病理組織型、これまでの治療歴、再発までの期間、チソツマブベドチンの投与状況、休薬・減量・中止、有害事象、画像検査等による治療効果、病状の進行日、最終受診日、死亡日等の情報を収集します。新たな検査や治療、採血等は行わず、通常診療ですでに得られている情報のみを使用します。収集した情報を用いて、治療効果、安全性、無増悪生存期間、全生存期間、有害事象について統計学的に検討します。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦２０２６年１０月２６日～西暦２０２８年３月３１日
	利用又は提供を開始する時期	[X]総長が研究実施を許可した日 [__] 西暦　　年　　月　　日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	[__]試料:	[__]血漿、[__]血清、[__]全血、[__]末梢血から抽出した DNA、 [__]病理検体(具体的に記載:_____)、 [__]尿、[__]糞便、[__]唾液、[__]胸水、[__]腹水、[__]脳脊髄液、 [__]毛髪、[__]その他(具体的に記載:_____)
	[X]情報:	[X]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[X]年齢、[__] 生年月日、[X]性別、[X]既往歴、[X]併存疾患、[X]外来日・入院日・退院日、[X]臨床検査値、[X]放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[X]臨床所見・経過（予後追跡データを含む)、[X] ゲノムデータ、[X]看護記録、[__]その他(具体的に記載:____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名 婦人科・橋本彩紗
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口		神奈川県立がんセンター　婦人科　橋本彩紗　045-520-2222 利用停止のお申し出は 2026 年 11 月 10 日までにお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります